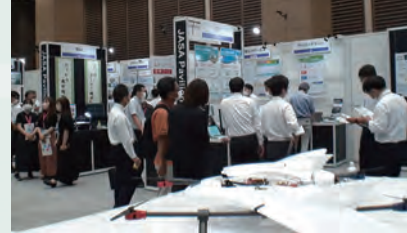


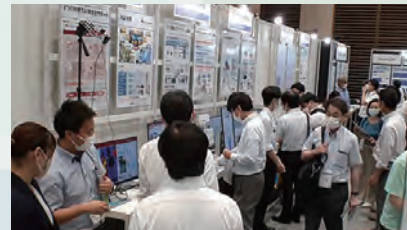
3,000人超の来場者に向けたアピールの場に JASAビジョンに沿った経営者プログラムも実施

ET&IoT West 2022 レビュー

去る7月28日(木)・29日(金)の両日にグランフロント大阪コングレコンベンションセンターで開催された「ET & IoT West 2022」。写真と出展社のコメントでその一端を紹介。また、会期初日に実施した「トップリーダー倶楽部」の様子を紹介する。
10～11ページ掲載の大阪エヌデーエスの出展も併せてお読みください。



◆ JASAパビリオン



出展社からのコメント

株式会社SRA

<https://www.sra.co.jp/>

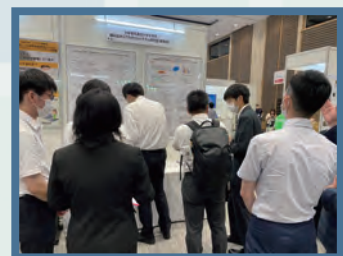
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、展示会会場の出展社や来場者が少ない印象でした。しかし、「リアル」ならではのお客様の興味のある分野や製品に触れることができ、製造業のDXやIoTといった部分に興味があるお客様が多く、当社の紹介した製品・サービスの中では、ウェアラブルソリューション、OPC-UA導入支援サービス、ソフトウェア開発の検証作業を自動化するツール「TestDepot」の引き合いを多く頂きました。「リアル」で感じたお客様の課題や興味を当社の製品やサービス、ご提案につなげ、付加価値の高い新しい価値創造を目指して行きたいと思えます。(関西事業部営業部/主任 渡邊義敬様)



大阪電気通信大学 大学院 組み込みリアルタイム研究室(南角研)

<https://research.osakac.ac.jp/index.php?南角%E3%80%80茂樹>

当時ET Westという名称で大阪南港ATCホールからグランフロント大阪に会場を移した2014年からずっと出展しております。



2006年に大学に移るまでは私も企業のエンジニアで組み込みシステム一筋でした。東京/横浜の展示会にも初回のMST以来ずっと訪れており、なじみのある展示会でしたが、当時は自分がその展示会に出展することになるとは思ってもおりませんでした。

説明は大学院生および3年以上の学生に任せておりますが、今回は特にブースを訪れ、熱心に議論して下さるエンジニアの方が多く、学生も「社会人の方を相手に発表することはとても緊張したが、最後には社会人の方と話すことに慣れることができた」「実際の製品開発に携わっておられる方から技術面で実践的な改善案をいただき、研究意欲が高まった」「企業様方から『学生のうちからこんなにレベルの高いことをしているの?』と称賛、驚きの声を多数いただけて研究に自信がついた」などと申しており、出展した甲斐があったと思っております。この場を借りてご指導、ご議論いただいたエンジニアの方に感謝いたします。

展示会全体に関する印象ですが、昔に比べるとハードウェア寄りの組み込みシステムに関する展示内容が大きく減ったと感じております。それも開発するソフトウェアの分量によるためしょうがないとは思いますが、会の名称は時代と共に変わっていきますが、ひとつくらいはうちのブースのようにハードウェアよりのディープな内容の展示があっても良いのではないかと思います。(大学院総合情報学研究所総合情報学専攻コンピュータサイエンスコース/教授 南角茂樹様)

株式会社グレースシステム

<https://www.grape.co.jp/>

当社ではAzure RTOSをベースとしたクラウド接続デモや当社が代理店販売するEXOSITE社の見える化サービス「ExoSense」を使用した三密状態監視/予兆保全IoTソリューションに加え今回初のお披露目となるイー・フォース社製【μC3/BLE】を利用したUSB/BTコラボレーションデモを行いました。タイミングが悪く初日にコロナ感染者急増に伴う行動制限の要請が出たため、来場者数に大きな影響が出ると思っておりましたが、思いのほか影響は少なく当ブースへの来場者も期待以上だったと感じています。何より実際に会話しながらソリューション提案するにはリアル展示会は有効ですので今後もオンライン/オフラインを効果的に利用していきたいと思えます。(営業部部长 磯部耕次郎様)



株式会社ビット

<https://www.bits.co.jp/>

今回、弊社が注力しているXR分野のソリューションとして、AR/MRを活用したソフトウェア製品を出展いたしました。コロナ禍にも関わらず多くのお客様に弊社ブースへお立ち寄りいただき、「リアル」展示会ならではの生のご意見を多くいただくことができました。



お立ち寄りいただいたお客様には製品を見るだけでなく実際に実機に触れていただくことで、弊社が開発したソフトウェアをより身近に感じていただけたと思えます。

弊社は創業52年で積み上げた安心・安定と開発実績・ノウハウが強みです。本展示会には来年も是非参加させていただき、お客様との情報交換を通じて、引き続きお客様目線で課題解決やニーズを満たすご提案に努めて参ります。(第2システム事業部営業部 大原梓様)



◆ 展示会場内

◆ ヒートアップセッション

◆ 展示会場内

◆ 基調講演

JASA 2022年度「トップリーダー倶楽部」開催報告

当協会は「JASAビジョン2030」を新たに制定し、2022年度をスタートさせました。

この「JASAビジョン2030」に新たな6つの施策を打ち出しており、内1つが「経営者向けプログラム」として、2022年度「トップリーダー倶楽部」開催に繋げています。

ET & IoT West 2022併設会場で行った本セミナーは、当初予想を超える38名に

参加頂きました。

会の冒頭でお伝えしたのは、双方向型／受講者参加型のセミナーにしたい、との思いです。その甲斐あってか、各講演はもちろん、パネルディスカッションにおいて受講者側からも積極的な発言あり、有意義な意見交換の場を醸成できたように思います。

セミナー終了後、その熱量を保ちながら

場所を移して懇親会を開催しました(ホテルヴィスキオ大阪 イタリアンキッチンヴェルデ カッサ)。

4名毎／各テーブルが仕切られた万全のコロナ対策の中でも懇親が深められ、参加者一様に満足度高く得るものがあつた、と事後収集したアンケートに記して頂きました。(理事 神山裕司)



日時：2022年7月28日(木)13時~16時
 場所：グランフロント大阪
 北館 B2F コングレコンベンションセンター
 参加者：会員企業経営者及び後継者 38名
 講演：
 「1社では生き残れないDX時代のPMI」
 日本PMIパートナーズ株式会社
 代表取締役社長 濱田 仁様
 「日本を事業創造できる国にして、世界を変える」
 株式会社ゼロワンブスター
 CEO 合田ジョージ様
 「パネルディスカッション“経営者の意識改革”」
 司会／横田 英史(JASA広報委員長)
 パネリスト／濱田 仁様、合田ジョージ様



▲[上] 満席となったセミナー会場の様子。講師に積極的に質問するシーンも見られた
 [下] 内容の濃い交流が図られ満足度も高かった懇親会会場での集合写真

▲日本PMIパートナーズ 濱田仁氏